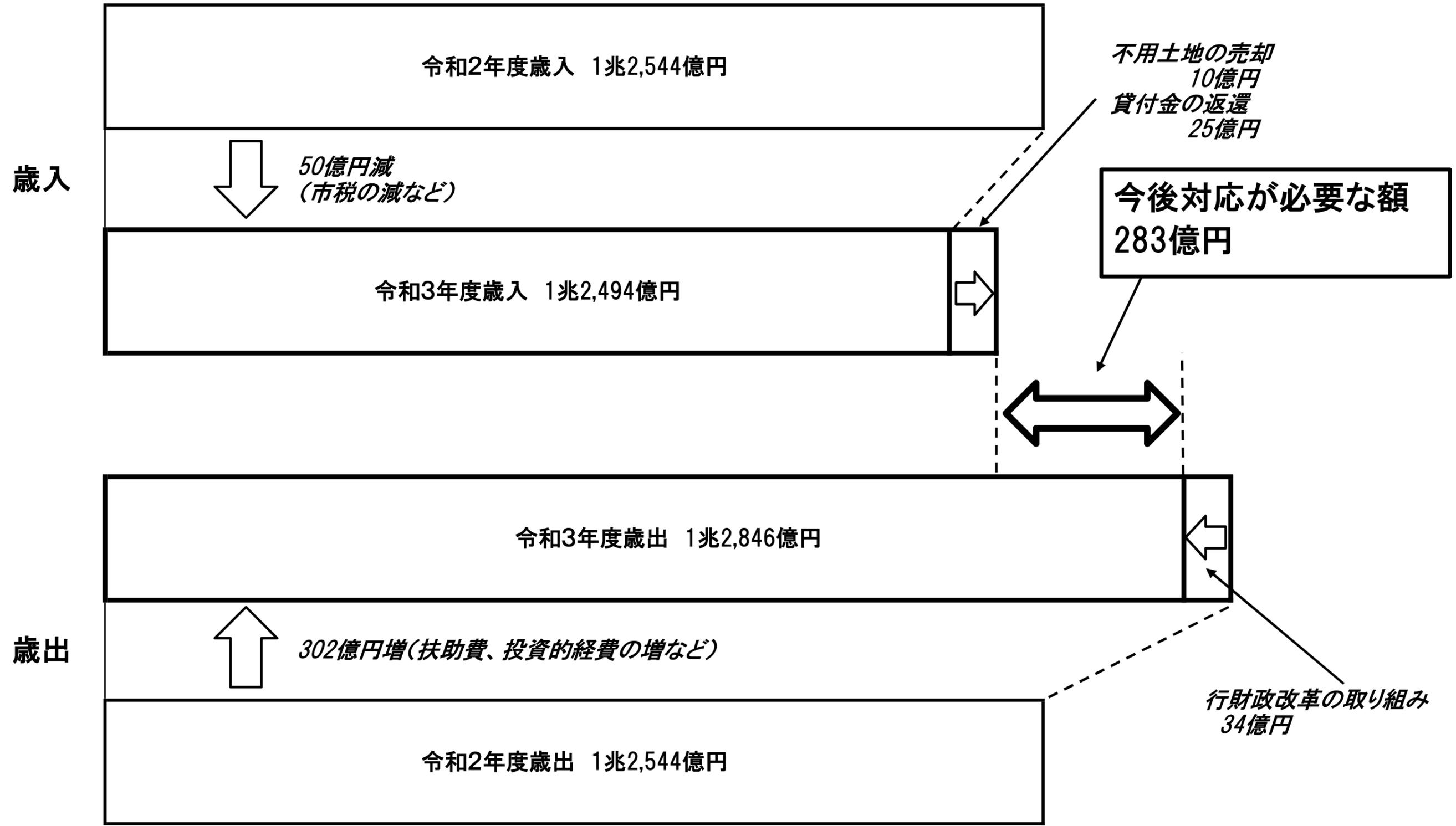


令和3年度収支見通しのイメージ

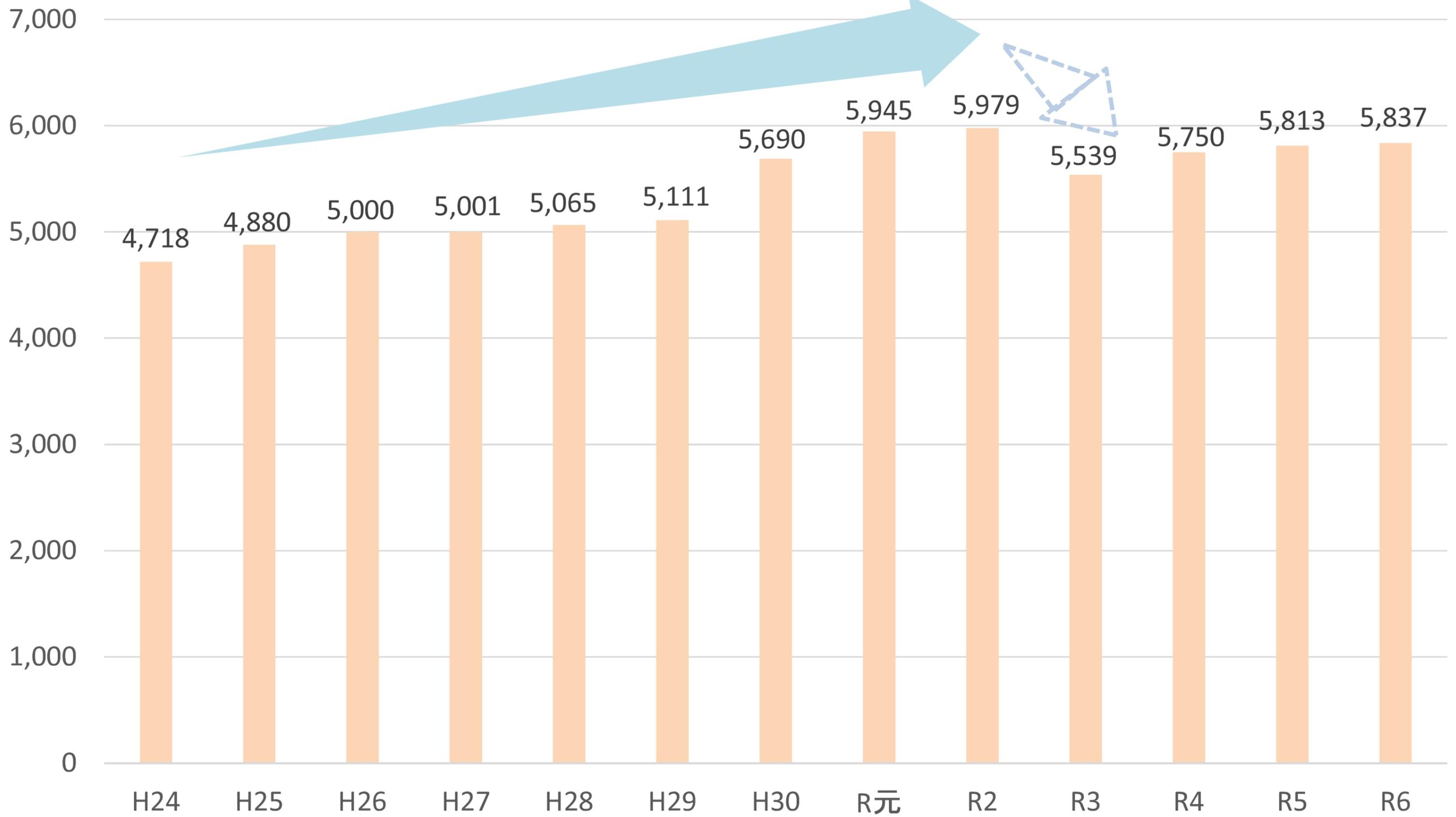


注 新型コロナウイルス感染症への対応に係る経費については、国の予算編成の動向等を踏まえ、今後の予算編成過程で調整する。

市税収入の推移

グラフ1

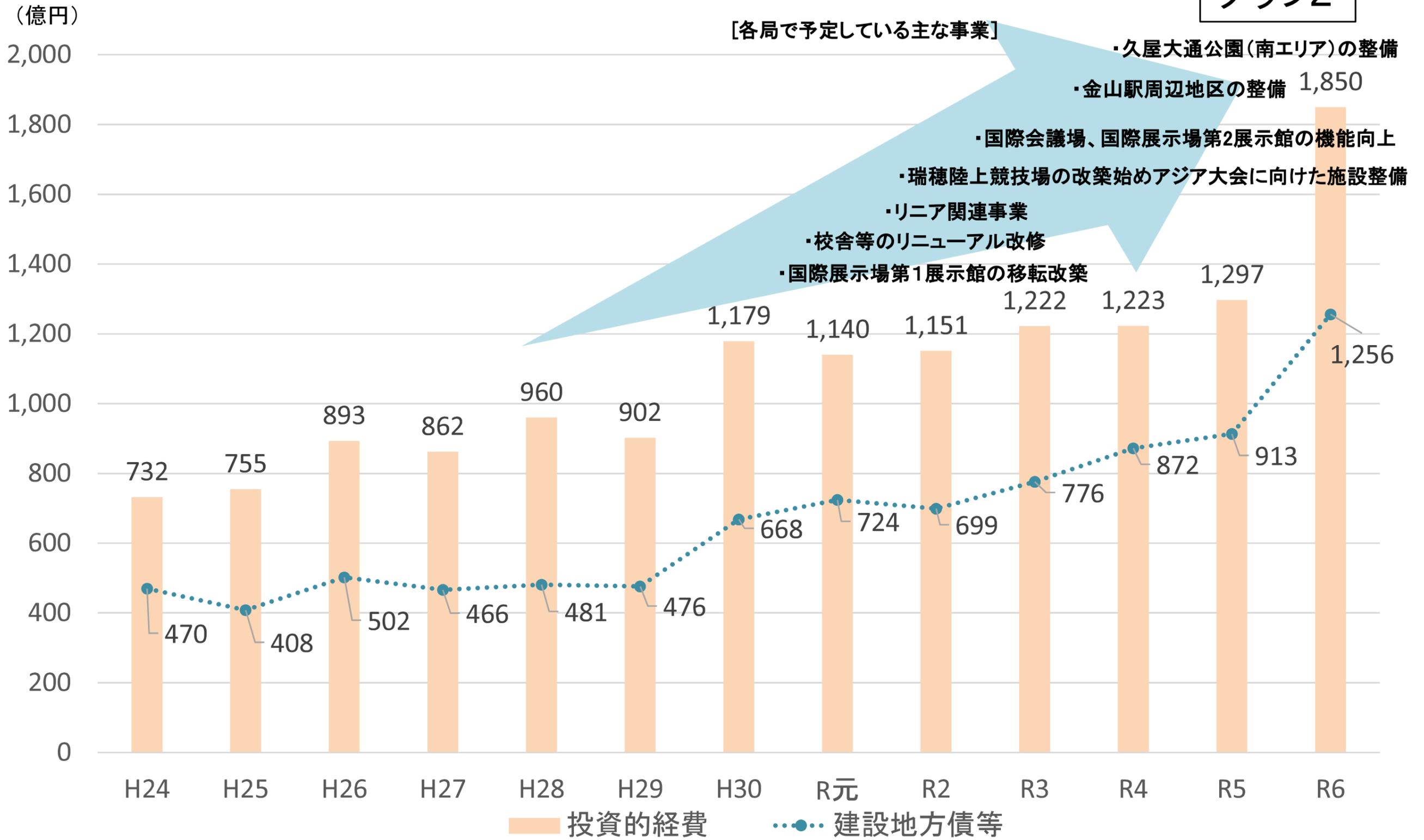
(億円)



注 H24～R2は当初予算、R3以降は見込み。

投資的経費・市債の推移

グラフ2



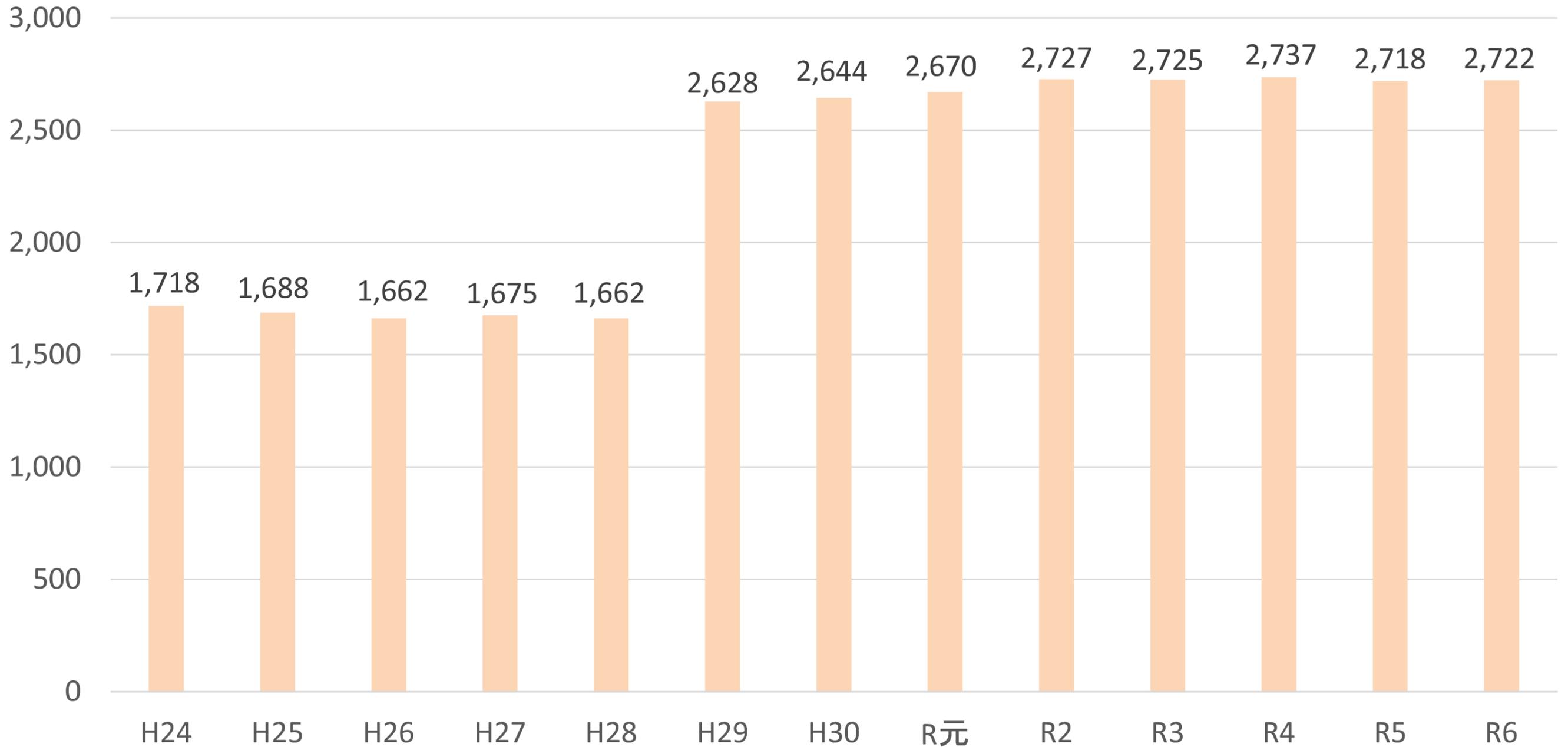
注1 H24～R2は当初予算、R3以降は見込み。

注2 市債については、上記の建設地方債等の他に臨時財政対策債がある。

人件費の推移

グラフ3

(億円)

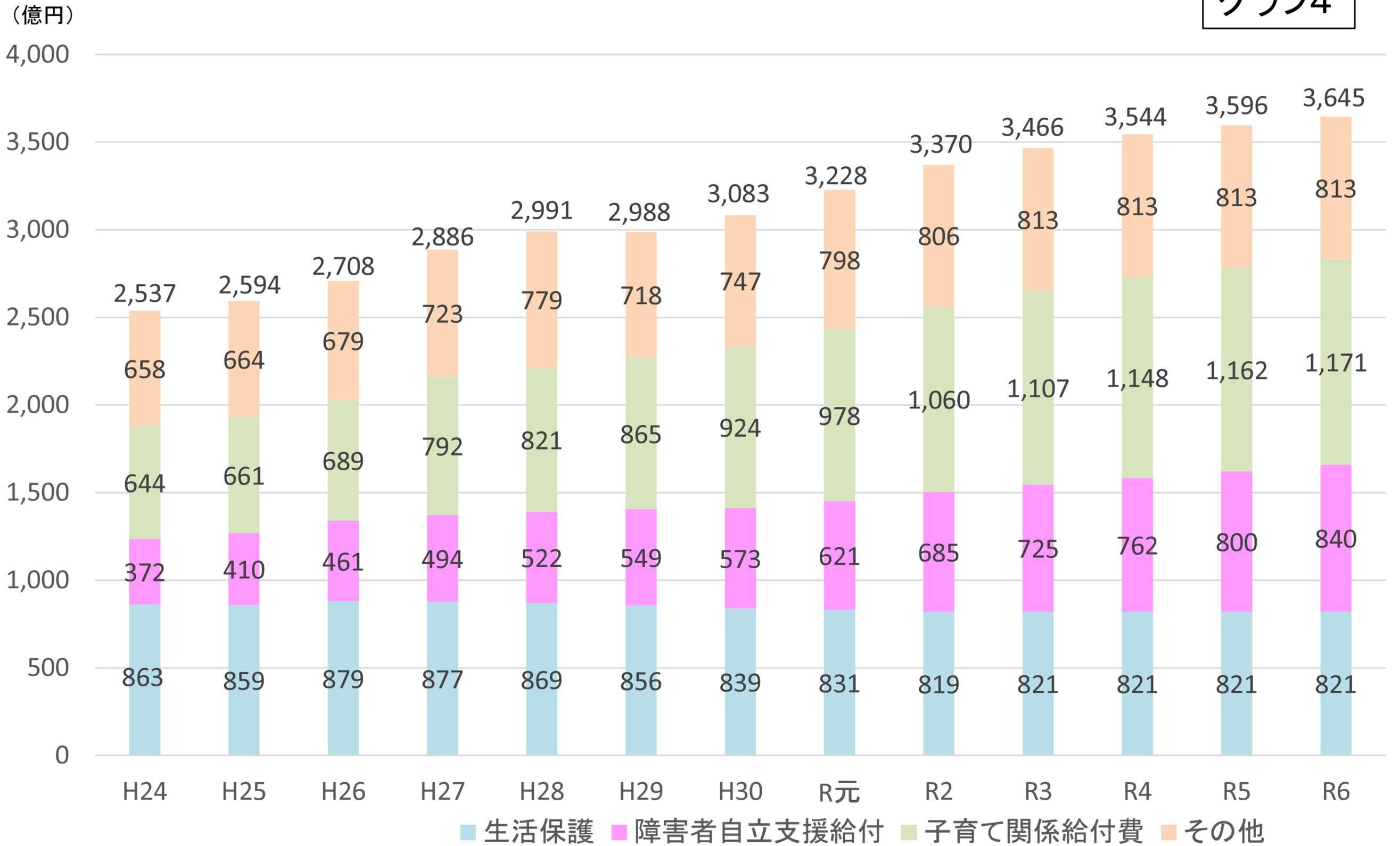


注 H24～R2は当初予算、R3以降は見込み。

区分	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
予算定員	16,484	16,411	16,394	16,293	16,162	26,136	26,108	26,092	26,100	未定			
義務教育等教員						10,039	10,023	10,047	10,086	未定			

扶助費の推移

グラフ4



注 H24～R2は当初予算、R3以降は見込み。

財政福祉委員会 説明資料

今後の財政見通しについて

目 次

	頁
1 今後の財政収支見通し -----	1
2 令和3年度予算一般財源について -----	4

令和2年10月9日
財 政 局

1 今後の財政収支見通し

(1) 一般会計収支見通し

(単位：億円)

区 分		令和2年度 予算	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
歳 入	市 税	5,979	5,539	5,750	5,813	5,837
	減 税 前	6,074	5,628	5,839	5,904	5,930
	減 税 額	△ 95	△ 89	△ 89	△ 91	△ 93
	市 債	819	976	1,022	1,023	1,356
	うち 臨時財政対策債	(120)	(200)	(150)	(110)	(100)
	そ の 他	5,746	5,979	5,897	5,881	5,939
	うち 地方交付税	(63)	(104)	(74)	(59)	(59)
	計	12,544	12,494	12,669	12,717	13,132
歳 出	人 件 費	2,727	2,725	2,737	2,718	2,722
	扶 助 費	3,370	3,466	3,544	3,596	3,645
	公 債 費	1,282	1,270	1,296	1,323	1,277
	投資的経費	1,151	1,222	1,223	1,297	1,850
	そ の 他	4,014	4,163	4,298	4,293	4,223
	計	12,544	12,846	13,098	13,227	13,717
差 引 収 支		—	△ 352	△ 429	△ 510	△ 585

(注) 1 令和2年度及び令和3年度の減税額には、企業寄附促進特例税制による減免額を含む。

2 新型コロナウイルス感染症への対応に係る経費については、国の予算編成の動向等を踏まえ、今後の予算編成過程で調整する。

(2) 収支見通しの作成方法

区 分		説 明
歳 入	市 税	令和3年度は直近の経済情勢等を勘案して推計し、令和4年度以降は内閣府が公表した「中長期の経済財政に関する試算」で示された名目経済成長率の見通し等を勘案して各年度の税収の伸びを見込む
	市 債	歳出に合わせて現行の充当率で積算
	地方交付税、 臨時財政対策債	市税等の見込に基づいて推計
	そ の 他	歳出に合わせて増減するもの及び臨時収入は積算し、それ以外は令和2年度予算を参考に推計
歳 出	人 件 費	退職手当は所要額、その他は令和2年度予算に定昇分等を勘案し推計
	公 債 費	市債発行額に応じ積算
	投 資 的 経 費	債務負担行為等により事業費が確定しているものは所要額、その他は令和2年度予算を参考に推計
	扶 助 費、 そ の 他	債務負担行為等により事業費が確定しているものは所要額、員数の伸び等により年度毎に増減がある事業は積算し、その他は令和2年度予算を参考に推計

(3) 収支不足への対応

(単位：億円)

区 分	令和2年度 予算	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
行財政改革の取り組み	73	44	112	170	238				
經常分	51	34	102	170	238				
臨時分等	(22)	(10)	(10)	(-)	(-)				
歳出の削減	51	43	112	170	238				
内部管理事務等の見直し	44								
うち臨時分等	(7)								
事務事業の見直し	2								
うち臨時分等	(1)								
公の施設等の見直し	4								
外郭団体に関する見直し	1								
うち臨時分等	(0)								
歳入の確保	18					(10)	(10)	(-)	(-)
うち臨時分等	(14)								
人件費関係分	4	1							
定員の見直し	3	1							
その他人件費の見直し	1	-							
うち臨時分等	(0)	(-)							
財源対策	25	25	12	-	-				
貸付金の返還	25	25	12	-	-				
合 計 A	98	69	124	170	238				
収支不足(再掲) B	-	△ 352	△ 429	△ 510	△ 585				
A + B		△ 283	△ 305	△ 340	△ 347				

一般会計市債現在高年度末 見込み	15,801	15,781	15,893	15,952	16,277
---------------------	--------	--------	--------	--------	--------

2 令和3年度予算一般財源について

以下の経費区分により、一般財源を充当

- ①経常的な経費
 - ②経常化している政策経費
 - ③法定事業・債務負担行為等経費 → 所要見込額を積算
 - ④臨時・政策経費 → 70億円
- } 事務事業の積極的なシフト、見直しを促すため、圧縮して積算

- ①経常的な経費
- ②経常化している政策経費
- ③法定事業・債務負担行為等経費
- ④臨時・政策経費

特定財源(国庫補助金など)	特定財源(国庫補助金など)	特定財源
一般財源(市税収入など) 2,254億円(2,230億円) ↓ 圧縮 2,220億円(2,189億円)	一般財源(市税収入など) 5,072億円(4,922億円)	一般財源 70億円 (92億円)
行財政改革の取り組み 34億円(41億円)		

(注) ()内は、昨年度収支見通し時の令和2年度の金額

経費圧縮の考え方

節別に圧縮率を設定

- ・人件費…計画的な定員管理等による削減額
- ・扶助費…圧縮なし
- ・その他…△5%

(参考) 令和2年度予算は性質別に設定

- ・人件費…計画的な定員管理等による削減額
- ・扶助費、維持補修費…圧縮なし
- ・貸付金…△5%
- ・投資的経費、物件費、補助費等…△10%

〈参考〉 経費区分について

1 概念図

経常経費	{	① 経常的な経費 ② 経常化している政策経費 ③ 法定事業、債務負担行為事業、 債務負担行為に準ずる固定経費	臨時・政策経費
------	---	-----------------------------------------------------------------	---------

2 経費区分別の主な事業

[経常経費]

経費区分	主な事業
経常的な経費	庁用経費、施設運営費など
経常化している政策経費	各種助成制度、ごみ処理経費など
法定事業	生活保護扶助費、障害者自立支援制度、 子どものための教育・保育給付等、児童手当など
債務負担行為事業	国際展示場の整備、公営住宅の建設など
債務負担行為に準ずる固定経費	公債費、退職手当、国直轄道路事業負担金など

[臨時・政策経費]

臨時・政策的な事業で、各局が経常経費とは別に要求し、個別に査定を行う経費